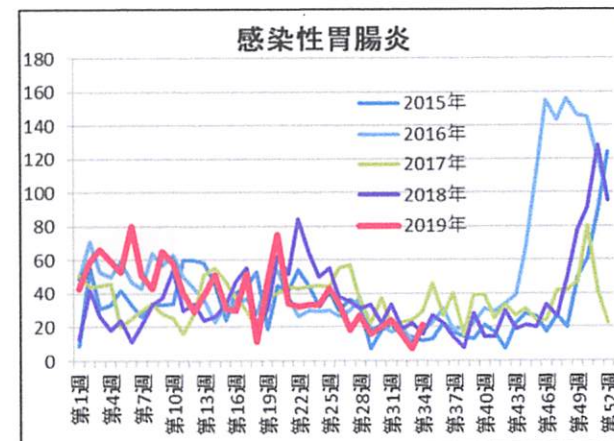
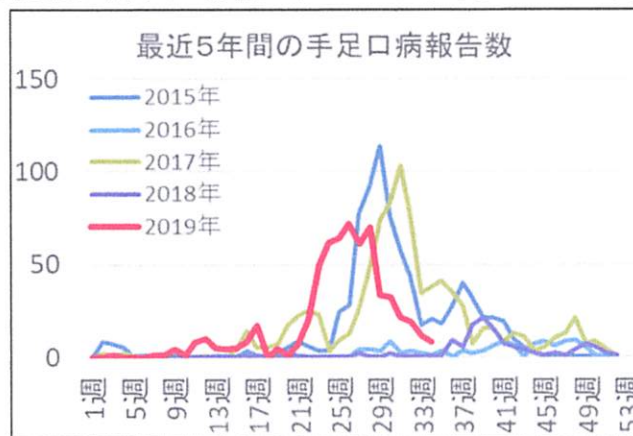


# 週間感染症情報

2019年34週 2019年8月19日より2019年8月25日まで

麻疹		MIで報告しましたが、インフルエンザAが2例ありました。また、26日高校生の感染源不明のインフルエンザAがありました。
風疹		高校生で、吉備線で岡山へ通学しています。津島方面に勤務している保育士さんが園でインフルエンザAの流行ありと情報を下さいました。沖縄では通年でインフルエンザの流行があり、季節性がなくなってきています。
水痘(みずぼうそう)		
ムンプス(おたふくかぜ)		海外との交流も増えて、人だけでなく病気も入ってきます。インフルエンザ、麻疹、デング熱など海外での流行状況
百日咳		にも注意し、渡航歴・旅行歴を聴取して診療する必要があります。
溶連菌感染症	11	溶連菌感染症は、幼稚園から中学生まで広い年齢層の報告があります。
手足口病	8	手足口病はさらに減少しました。微熱程度の症例が多いです。また、小学生の症例もありました。
ヘルパンギーナ	4	感染性胃腸炎は多くありません。しかし、発熱・腹痛の症状の強い細菌性の報告が増えています。
伝染性紅斑	2	サルモネラO9群の姉妹例、サルモネラO4群の兄弟例、母子例 カンピロバクター陽性例がありました。
感染性胃腸炎	21	最近、サルモネラ胃腸炎の報告が増えています。主な感染源は、鶏卵・鶏肉、調理過程での二次汚染などです。
ロタウイルス(再掲)		また、動物(特に爬虫類)からの感染もあります。鶏卵・鶏肉はしっかり過熱し、調理器具の洗浄・消毒をしましょう。
便アデノウイルス(再掲)		また、動物に触れた場合は、しっかり手を洗いましょう。
突発性発疹	1	
伝染性膿痂疹(とびひ)	12	
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	7	
RSウイルス感染症	1	
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ(臨床診断含む)	2	
インフルエンザA	2	
インフルエンザB	0	



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)